

3年 日本橋に根付くお店の仕事「日本橋三越本店」

出会いの工夫



～教材との出会い①～

三越本店で働く人の写真

三越で働いている人だね。
掃除をしている人も
いるね。

～教材との出会い②～

三越本店の1日の来店客数

えー！！
すごい人数だ！！

日本橋三越本店にくる1日のお客さんの数



40000人くらい 食料品売り場がとくに多い！



品揃えが多いからじゃないかな。
店員さんの対応が
良いからかもよ。

地域教材～日本橋三越を教材化～



学習問題

たくさんのお客さんに来てもらうために、日本橋三越本店ではたくさんのお客さんはどのような仕事をしているのだろうか。

- ・お客さんの願いと販売の仕事が様々なことで結び付いていて、店員さんは、お客さんの願いを叶えることによって、さらに商売が盛んになることが分かった。
- ・三越で働く人は、多くのお客さんが三越に来てもらうために、音楽を流したり、イベントを企画したりして、よりお客さんが楽しく買い物ができるように考えていることが分かった。
- ・三越で働く人は、お客さんが商品を買やすくてできるように、工夫していると思うので、これからはもっと感謝の気持ちをもって商品を買いたいと思いました。



4年 日本橋に受け継がれる祭り「べったら市」

出合いの工夫

～教材との出会い①～

べったら市の参加人数



こんなにたくさんの人が来る
大きなお祭りなんだ！

～教材との出会い②～

年中行事の等尺年表



400年も続いているなんてすごい！

どうやって続いてきたの
だろう？

べったら市保存会が何かしているのかな。

地域の人々が関わって復活させたのではないかな。

神主さんもいるから、神社も関わっているのではないかな。



地域教材～べったら市を教材化～

べったら市の御神輿の組立見学の様子



学習問題

1組 べったら市は今まで400年間どのように受け継がれてきたのだろうか。

2組 べったら市はべったら市を愛する人によって、どのように受け継がれてきたのだろうか。

3組 運営に関わる人たちはどのようにしてべったら市を400年も続けてきたのだろうか。

・べったら市はどのようにして始まったのか知りたい。

・べったら市をやるために、どんな人々がどのようなお仕事をしているのか調べてみたい。

・べったら市を続けるために、どんな工夫や苦労があるか調べてみたい。



5年 優れた技術でつくる文房具

出会いの工夫



～教材との出会い①～

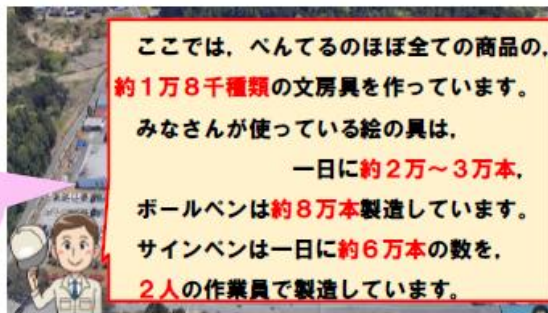
ボールペンの部品・組立体験

小さい部品が
いろいろあるね。
組み立てるのが難しいな。

～教材との出会い②～

文房具の製造数と働く人の数

えー！6万本！？
たった2人で！？



24時間ずっと
作っているんじゃないかな。
機械を使っているよ、きっと。

地域教材～文房具会社「ぺんてる」を教材化～



学習問題

- 1組 文房具工場では、品質の良い文房具をどのように作っているのか。
- 2組 文房具工場では、どのようにして質の良い商品を大量に作っているのか。
- 3組 文房具工場では、どのようにして文房具を大量に作っているのだろう。

- ・1日6万本のサインペンを2人で作っていることに驚いた。
- ・人が何をしているか、そして質の良い文房具を作る工夫には、どのようなものがあるか知りたい。



6年 日本橋に伝わる江戸の町人文化

出合いの工夫



～教材との出会い①～

クジラ像の写真から、人形町の由来について話し合う。

クジラ像と人形町にそんなつながりがあったんだ！

江戸では人形浄瑠璃が流行していたんだね！

～教材との出会い②～

実物の浮世絵と江戸時代の浮世絵の値段を比べる。

誰が買っていたのだろう…？
どこで流行していたのだろう…？



江戸の文化って誰が中心の文化なんだろう…？

他の文化はどのようなものがあったんだろう？

地域教材～伊場仙を教材化～



学習問題

- 1組 江戸の文化はどのような特徴があるのか。
- 2組 江戸の文化は何を中心としたようなものが流行したのか。
- 3組 江戸では、どのような人達が文化を生み出したのか。

・今まで貴族中心のような偉い人が中心となっていた文化だったが、江戸は町人が中心となっていると思った。浮世絵や歌舞伎など比較的素朴な文化が多いため、民衆にも馴染みやすかったのかなと思った。

★江戸と現代で同じものが流行っていたものがあって、何なのか調べてみたい。

